

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	総合発達支援かいんどはびすま		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 5日		2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2026年 1月 5日		2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○訪問先施設評価実施期間	2026年 1月 5日		2026年 2月 28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 5日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・職員が教職経験者(小中教諭)と言うこともあり、利用者の小中学校との連携がしやすい。	・必ずご挨拶に伺い、保育所等訪問支援についての説明を行うようにしている。 ・連絡を密に行う事で、話しやすい雰囲気作りに努めている。	・現在は、事業所利用のお子さまのみの利用になっている。今後は他施設のお子さまの利用にも積極的に受けていきたい。
2	・保育所等訪問支援を利用することで、通園通学先での困り感を把握しやすくなった。	・事業所で見せる姿、家庭で見せる姿、通園通学先で見せる姿、それぞれに違うことがあり、なぜその様な行動を取っているのかを考えた療育内容に繋げるやすくなった。	・通園通学先で行っている活動を同じように取り入れたり、事業所で行っている療育や用具、器具など共有しながら療育に活かしていけるようにしたい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・小中学校との連携の際に、あらかじめ小中学校の予定に合わせなければならぬ。	・小中学校への出張が多くなると共に、記録等の作業時間、職員への報告の時間など計画的に行わないとならない。	・職員の割り振りを計画的に行い、記録の時間等十分あじかんを確保していけるようにする。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 総合発達支援かいんどはびすま

公表日 2026年 3月 31日

利用児童数 12

回収数 9

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	5			4		・現在は、お子さまの様子や通園通学先での様子を参観させていただいたり、聞き取りさせていただくことが多くなっています。今後事業所での教具や教材を持参し、直接支援に活かしていきたいと思えます。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	8	1				・面談室が固定されていないため、今後面談の持ち方等、考えていきたいと思えます。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思えますか。	9					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	8	1				・通園、通学先の希望が優先されています。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	8			1		・訪問支援には、保育士、児童指導員、児童発達管理責任者等の資格保持者、また、研修を行っている職員が訪問させていただいています。
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	8	1				・お子さまの特性について随時研鑽を積んだ職員が当たるようにしています。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	8	1				・療育に関わるすべての職員が意見を出し合いながら療育計画を作成しています。療育、園、学校と様々なお子さまの様子の違いを鑑み、療育計画を立てさせていただいています。
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	6			3		・必ず訪問先の担任等の意見を取り入れ作成しています。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	7	1		1		・障害の特性を踏まえたニーズに応じた発達支援の提供、合理的配慮の提供、家族支援の提供、地域社会への参加・包摂（インクルージョン）の推進に配慮し設定しています。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	8			1		・直接支援、間接支援共に保育所等訪問支援計画に沿った支援を行っています。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	8			1		・支援日時を訪問先施設の方と話し合い計画させていただいております。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9					・契約時に説明させていただいております。
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8			1		・契約時に説明させていただいております。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	8	1				・次年度はペアレントトレーニング、家族やご兄弟も参加できる研修会を実施する予定です。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか。	8	1				・保護者様からの質問や面談等は随時お受けし、話しやすい雰囲気作りに努めています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9					・定期的面談を予定しています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	8	1				・常に連携し、お子さまの療育に同じ方向性で取り組むことができるようにしています。
18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8	1				・保護者様からの質問や面談等は随時お受けし、話しやすい雰囲気作りに努めています。	

	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9				・保護者様からの質問や面談等は随時お受けし、話しやすい雰囲気作りに努めています。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	8			1	・保護者様からの質問や面談等は随時お受けし、話しやすい雰囲気作りに努めています。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	8			1	・担任の先生とも具体的にお話ししていただきありがとうございます。 ・実際に支援会議等を開いていただいている園や小学校もあり、積極的に会議に参加させていただいています。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	8			1	・実際の状況を詳しく教えていただき本当にありがたいです。 ・面談を通して、共有に努めています。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9				・今年度もホームページにおいて活動概要、自己評価の結果を発信する予定です。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8	1			・留意しています。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	6			3	・次年度は緊急時の対応について保護者会及び文書にてお知らせする予定です。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9				
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	8			1	・お子さまの様子を観察し、今後に活かせる訪問を心がけていきたいと思っています。
	28	事業所の支援に満足していますか。	8			1	・お子さま、保護者様のご希望に添えるように努力していきたいと思っています。

公表	訪問先施設からの事業所評価の集計結果
----	--------------------

事業所名	公表日	2026年 3月 31日
総合発達支援かいんどはびすま	対象数	9 回収数 9

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	8	1			
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	8	1			
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	8	1			
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	4		・アセスメントの助言内容も、すでに支援を行っている	・さらに研修、研鑽に努めていきたいと思えます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	8	1			
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		総合発達支援かいんどはびすま					公表日	2026年 3月31日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点		
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	6		・支援の際に事前に行ったアセスメントを準備したり、お子さまが視覚で捉えやすい教員教材の準備をしております。	・教材教具等準備を進め次年度に活かしていきます。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		・保育所等訪問支援の利用者数が増えてきているので、今後職員の配置数を増やしていきたいと思います。	・利用が多くなってきた際には職員の配置数を増やしていきたいと思います。		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		・児童への対応方法など会議を開いているので意見が言いやすい雰囲気作りをしています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・研修等で共通理解を図れるようにしています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・意見しやすい環境が整っています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1	・保護者の意見や考えは真摯に受け止め、業務改善に努めています。	・評価を共通理解を図り、今後の業務改善につなげていきたい。		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・様々な研修や資格取得のための研修には積極的に参加出来るように職員への声かけを行い参加を促しています。	・内部、外部問わず、研修の機会を増やし、お子さま、保護者様から選ばれる事業所となっていけるように努力したいと思います。		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6		・半年に1回、保護者、通園先の先生にお願いし、アセスメントを取るようにしています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・子どもたちとの関わりの中で感じたことや疑問点を常に検討できる職員間の雰囲気作りを努めています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6		・訪問施設の移行を面談の際にお聞きし、支援計画を作成しています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・療育の際に確認できるようなファイルを作り、検討だけでなく、常に身近に支援計画が見られる工夫をしています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		・研修の際に伝達するだけでなく、事前にファイルを準備し簡単に記入できるようにしています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6		・設定しています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・特に保育所等訪問支援を行うお子さまの担当職員は、随時計画書を確認しながら、目的をもって訪問できるようにしています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・職員ミーティングを行い、内容、役割分担について詳細に打ち合わせを行っています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		・振り返りカードへの記入や支援内容の振り返りをミニミーティングを行い、確実に連携できるようにしています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6		・できる限り、理念や支援手法を尊重しています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	6		・支援実施日にメモを取り、記録簿に記入しています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。			

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・面談を随時行う事で、療育内容の見直しを行っています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		・担当職員をあらかじめ決め、できるだけ担当の職員が会議に参加できるようにしている。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		・できるだけお子さまの関わりのある機関に出向き、信頼関係を気づき、相談しやすい関係を作っています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		・アセスメントを含め、情報共有をとり、相互理解に努めています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6		・今年度は筑波大学の先生を講師にお招きし、発達支援についての研修を行いました。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子どもの子育て会議等積極的に参加しているか。	5	1	・機会があれば研修に参加したいと考えております。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・保護者の皆様とは送迎の際や面談の際にお子さまの発達の状況をお聞きすることで共通理解を図っています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6		・研修の機会を見つけ、参加できるようにしたいと思います。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		・契約時において説明を行っています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6		・訪問先には契約と共に outgoing、趣旨や訪問支援の目的を説明させていただいています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・お子さまの様子や目標を保護者、本人と話し合い、支援計画を作成しています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6		・面談の際に、支援計画の説明を行い同意を得ております。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6		・いつでも相談できる雰囲気を作り適切なアドバイスができるように配慮しています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6		・保護者おしゃべり会やイベントへの兄弟への参加などを促す活動を積極的に行っています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・対応しています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		・ホームページやSNSを使い活動の様子を全体にお知らせするだけでなく個別に活動の様子を具体的にお知らせしています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・十分注意しています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・配慮できるように心がけています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。	
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6		・相談に対応する、適切なアドバイスができるように研修、研鑽に努めています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6		・できるだけお子さま、保護者様だけでなく訪問先の職員のニーズにお応えできるように配慮しています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6		・面談を通して、支援内容の共有や本人の園や小学校での様子を具体的にお知らせしています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思います。

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・十分注意しています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思ひます。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6		・相談に対応する、適切なアドバイスができるように研修、研鑽に努めています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思ひます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		・マニュアルの策定だけでなく、訓練をしています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思ひます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		・業務継続計画の策定や訓練を行っています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思ひます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・どんなに小さなケガでも、ヒヤリハット事案として共通理解を図り再発防止に努めています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思ひます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・虐待防止マニュアル等を確認し、お子様が安心して療育できる場となるように配慮しています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思ひます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		・身体拘束マニュアル等を確認し、お子様が安心して療育できる場となるように配慮しています。	・さらに改善できるように努力していきたいと思ひます。